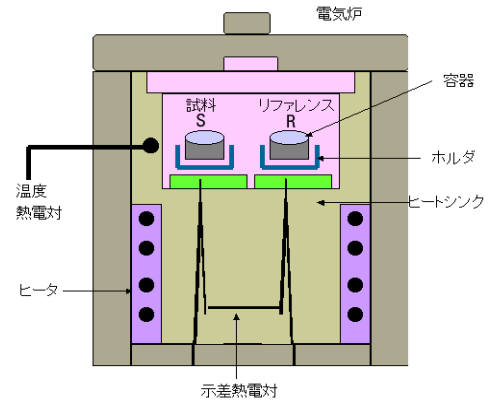


示差熱量計



試料に発生する熱エネルギーの変化を再現性よく、定量的に検出。試料の融解、ガラス転移温度、結晶化、硬化挙動から比熱測定、酸化誘導時間測定が可能です。

1. 機器名称 真空凍結乾燥機
2. 機器分類 試料作成・調製
3. 担当部署 工学部 ナノ物質工学科（岡島研究室）
4. 装置担当 佐藤 一石
5. 導入年度 1996 年
6. 型式 PERKIN ELMER DSC-7
7. 仕様・性能 8x15ml (max.3500rpm)、1x50ml (max.5000rpm) ,
8. 機器の開放状況（該当する区分を選択して下さい。）
 - ・ 有料で開放している。(1,260 円/1 時間、
 - ・ 共同研究利用の場合は無料
9. 利用上の注意点：分解する試料は不可
10. 主な使用事例：高分子の結晶化解析